

「大好き」だからこそ
やりたい事があるのです。

大好き札幌通信

2026年秋号
市政だより

札幌市議会議員

中央区

中川 賢一

けんいち

雪対策のデジタル化で目指す 「雪に強いまちづくり！」



「デジタル技術を活用した札幌市の除排雪効率化に関する勉強会」がスタート

自民党市議有志で昨年9月に取りまとめた「札幌市の雪対策におけるデジタル技術の導入・活用可能性に関する調査研究」から具体的な歩みがスタートしました。

2月の衆院選で初当選した地元の加藤貴弘衆議院議員の協力もあり、国土交通省と札幌市との「デジタル技術を活用した札幌市の除排雪効率化に関する勉強会」が4月に発足。

7月にも第2回目の勉強会を開き、「iSnow」や「PLATEAU」といったスマートシティ構築に向けた国の取り組みを活用し、札幌市の新しい雪対策インフラの構築に向けた具体的な協議が進んでいます。



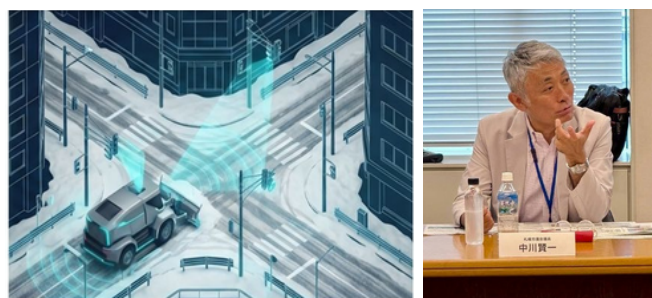
今年度中には、市内の車道と小学校通学路の歩道において実証実験などを実施し、本格導入に向けた第一歩を踏み出す予定です。

市は20年後には除排雪に従事する人材が約40%減少すると予測しており、他方、除排雪予算は直近10年間で約100億円増加。従来の人的リソース確保や予算増額に依存する方法では、いずれ除排雪サービスの維持が困難となることは明らかです。

デジタルインフラの整備は、雪対策の効率化にとどまりません。防災、交通、物流など、まちづくり全体の基盤となり、札幌を次世代の #スマートシティ へと進化させる大きな原動力になります。

「雪国だからこそスマートシティ！」

雪と戦う札幌が、日本のスマートシティ化をリードしていきます！



【調査報告書はこちらから】



<PDF>



<ホームページ>



中川賢一市政事務所

〒064-0920 札幌市中央区南20条西6丁目4-10フラッツ幌南1階

TEL.(011)520-0001 FAX.(011)520-8888

URL:daisuki-sapporo.net



- 1967(昭和42年)1月9日札幌市生まれ ●緑丘小学校、伏見中学校、札幌南高校、東北大学経済学部経済学科卒業、シンガポール国立大学エクステンション・プロフェッショナル・ディプロマ・アジア・パシフィック・マーケティング修了
- 北海道拓殖銀行を経て、平成6年北海道庁入庁。道シンガポール事務所駐在員など、主に経済政策に従事。退職後、札幌国際大学非常勤講師、札幌商工会議所付属専門学校講師などを務める
- 平成27年札幌市議会議員に初当選(現在3期目)
- 天然記念物北海道犬協会会長、NPO法人コンパサーレ(障害者職業訓練・就業支援)理事、北海道農水産物事業者協会顧問、ビジネスコミュニケーション協会顧問、鴨々川を清流にする会顧問ほか公職多数



